

# 正味財産増減計算書

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

(単位：円)

科目名	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
1 経常収益			
1 基本財産運用益	861	4,008	△ 3,147
2 事業収益	231,835,071	227,314,715	4,520,356
4 雑収益	29,687	27,105	2,582
経常収益計	231,865,619	227,345,828	4,519,791
2 経常費用			
事業費	229,721,092	222,440,492	7,280,600
給料手当	31,572,663	34,780,727	△ 3,208,064
法定福利費	11,020,736	10,644,150	376,586
臨時雇賃金	20,424,836	20,378,389	46,447
賞与引当金繰入額	3,169,000	3,263,857	△ 94,857
旅費交通費	7,520	6,260	1,260
通信運搬費	550,993	583,061	△ 32,068
消耗什器備品費	3,732,551	1,730,288	2,002,263
消耗品費	5,696,032	2,452,868	3,243,164
修繕料	7,674,549	7,437,369	237,180
印刷製本費	82,352	120,571	△ 38,219
燃料費	1,281,786	996,295	285,491
光熱水費	23,201,849	20,216,299	2,985,550
賃借料	8,586,809	8,573,891	12,918
保険料	872,380	1,012,320	△ 139,940
諸謝金	280,000	240,000	40,000
支払手数料	638,969	626,722	12,247
原材料費	1,986,680	1,382,835	603,845
租税公課	6,916,200	7,470,400	△ 554,200
負担金	109,480	10,030	99,450
委託費	101,915,707	100,514,160	1,401,547
管理費	1,577,710	1,468,240	109,470
役員報酬	613,600	613,600	0
給料手当	230,000	67,000	163,000
法定福利費	25,000	14,000	11,000
旅費交通費	1,350	220	1,130
通信運搬費	1,780	11,000	△ 9,220
消耗品費	6,000	3,000	3,000
光熱水費	7,000	6,000	1,000
支払手数料	4,720	2,820	1,900
保険料	169,300	230,400	△ 61,100
交際費	0	1,240	△ 1,240
租税公課	20,000	20,000	0
委託費	498,960	498,960	0
経常費用計	231,298,802	223,908,732	7,390,070
当期経常増減額	566,817	3,437,096	△ 2,870,279

2 経常外増減の部			
1 経常外収益	0	0	0
2 経常外費用	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
税引前当期経常増減額	566,817	3,437,096	△ 2,870,279
法人税等支出	118,800	110,800	8,000
当期一般正味財産増減額	448,017	3,326,296	△ 2,878,279
一般正味財産期首残高	14,248,622	10,922,326	3,326,296
一般正味財産期末残高	14,696,639	14,248,622	448,017
II 指定正味財産増減の部			
基本財産運用益	861	4,008	△ 3,147
一般正味財産への振替額	△ 861	△ 4,008	3,147
指定正味財産期首残高	40,000,000	40,000,000	0
指定正味財産期末残高	40,000,000	40,000,000	0
III 正味財産期末残高	54,696,639	54,248,622	448,017

## 財務諸表に対する注記

### 1. 重要な会計方針

#### (1) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

#### (2) 引当金の計上基準

賞与引当金：

職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当期に帰属する額を計上している。

### 2. 基本財産の増減額及びその残高

基本財産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産 定期預金	40,000,000	0	0	40,000,000
合計	40,000,000	0	0	40,000,000

### 3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	当期末残高	(内指定正味財産 からの充当額)	(内一般正味財産か らの充当額)	(内負債に対 応する額)
基本財産 定期預金	40,000,000	(40,000,000)	(0)	—
特定資産 公園内工事費用積 立資金	6,843,540	(0)	(6,843,540)	—
合計	46,843,540	(40,000,000)	(6,843,540)	—

### 4. 引当金の明細

引当金の内訳並びに、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額		当期末残高
			目的使用	その他	
賞与引当金	3,263,857	3,169,000	3,263,857	0	3,169,000
合計	3,263,857	3,169,000	3,263,857	0	3,169,000

#### 【附属明細書の作成について】

一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第33条に規定する「重要な固定資産の明細」及び「引当金の明細」は財務諸表に対する注記に記載しているため、附属明細書は作成しない。